

世界初!?

防災対応型雨水タンク 『RainHarvest』のご案内

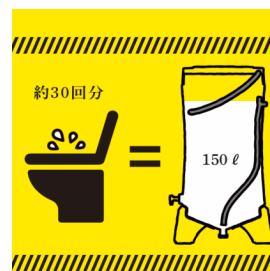
●『防災対応型雨水タンク』を新開発

当社は2009年より、家庭用雨水タンクを取り揃えた店舗を運営。圧倒的な品揃えと同時に、商品知識および雨水活用のノウハウをもとに年間4,000～5,000台を販売。そんな我々が、雨水活用の国内第一人者「福井工業大学笠井教授」とコラボし共同開発しました。



●なぜ今『防災用雨水タンク』が必要か？

もしもの断水時、飲み水は多少時間はかかるもののペットボトルや給水車などで供給されます。問題となるのはトイレの流し水をはじめとする日用水の不足なのです！防災用の雨水タンク「RainHarvest」はできるだけ新鮮な雨水を150ℓためることができます。また雨が降れば貯水されるので長期的な断水にも効果を発揮します。



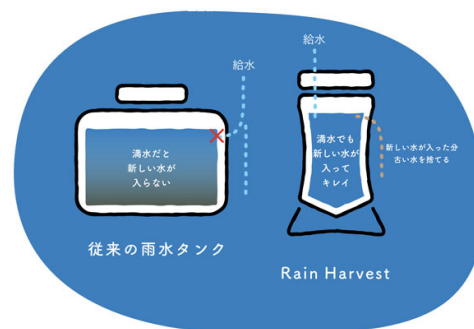
●これまでの雨水タンクと何が違う？

従来の雨水タンクの問題点

- ・貯めた雨水は使わないと入れ替わらない。
- ・使わない状態が続くと沈殿物が腐敗する。
- ・積極的に雨水を活用するエコユーザーにしか使えない。

新型で改善 → 雨が降る度に自動で雨水が入れかわる構造

※特許申請中：出願番号2019-097332



●なぜ商品化を考えたか

雨水を貯めて使うことは、普段はエコロジーに自然を身近に感じることができます。そして"もしもの"厳しい自然に対しても、自然の恩恵を活かすことで減災することができるのです。私たちは、雨水を有効に活用することで、自然を身近に感じ、心豊かなライフスタイルが広まることを願っています。

■実質ゼロ円でもしもの断水に備えることができる！？

貯めた雨水をお庭の水やりや洗車などに活用することで水道水の節約になります。習慣的に雨水を活用することで、15年程度で購入費用の元がとれます。

■助成制度

多くの自治体で雨水タンク購入に助成制度があります。助成制度を利用すれば、購入費用の元がとれる年数も短くなります。（助成率は自治体によりますが概ね半額助成が主流です）

株式会社日盛興産（TOKILABO）

<https://www.nissei-web.co.jp/>

〒919-2384 福井県大飯郡高浜町青17-21-6

0770-72-5152

support@nissei-web.co.jp

担当：坂上智美